

眼科

● スタッフ（平成30年10月1日現在）

診療科長 後藤 浩
医局長 山本 香織
病棟医長 根本 怜
外来医長 馬詰 和比古

医師数 常勤 30 名
非常勤 19 名

● 診療科の特色・診療対象疾患

1. 特色

1) あらゆる眼疾患に対応できる診療体制

主要眼疾患はもちろんのこと、全ての眼科分野の専門研究グループがあり、精力的に日々診療に取り組んでいる。中でも眼炎症（ぶどう膜炎）、眼腫瘍に多くの専門医を擁し、当分野の国内でのオピニオンリーダーとしての役割を担っている。日帰り白内障手術や多焦点レンズを用いた白内障手術も行っている。

2) 最新の検査機器を設置

最新の検査機器を随時導入し、診断、治療に役立てている。

3) 万全の救急対応

救急疾患に対して 24 時間体制で診療を行っている。

2. 主な診療対象疾患

角膜疾患、白内障、ぶどう膜炎、網膜硝子体疾患、緑内障、斜視弱視、小児眼科疾患、神経眼科疾患、眼腫瘍、色覚異常、涙器・涙道疾患など。

特にぶどう膜炎、眼腫瘍の症例数は国内でもトップクラスである。

● 体制と実績

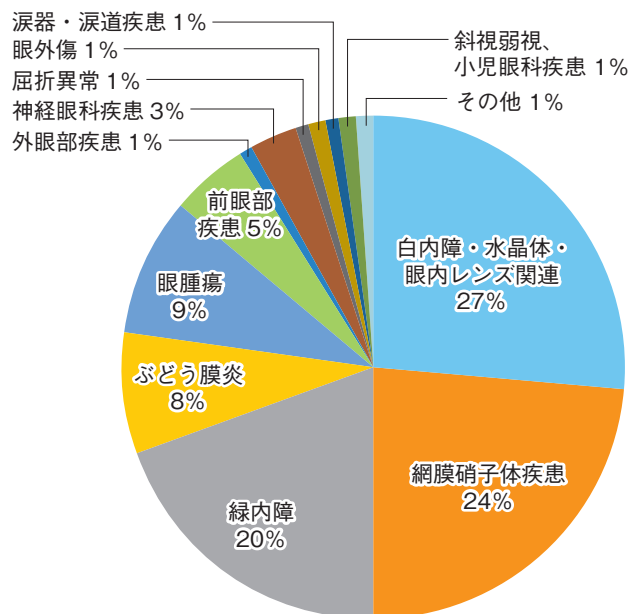
1. 外来

午前は7～8 診体制で一般外来を行っている。また、午後は曜日ごとに角膜・ドライアイ外来、涙道外来、ぶどう膜炎外来、網膜硝子体外来、黄斑疾患外来、緑内障外来、神経眼科外来、斜視弱視外来、眼腫瘍外来、色覚外来、ロービジョンケア外来、コンタクトレンズ・円錐角膜外来、多焦点眼内レンズ外来といった専門外来を開設している。さらに、夜間、休日にも随時救急患者の受け入れを行っている。

平成 30 年度の外来の診療実績と初診患者の疾患の内訳は以下の通りである。

外来件数	68,478 人
実患者数	18,059 人
初診患者数	5,311 人

初診患者の疾患の内訳



2. 入院

当科の病床数は40 床で 95% 強の稼働率で運用している。平成 30 年度の病棟の診療実績は以下の通りである。

入院件数	3,126 人
実患者数	2,216 人

● 診療内容の特色と治療実績

当科の特徴は全ての眼疾患に対して万遍なく診療を行っている点であり、治療内容也多岐にわたっている。

平成 30 年の治療実績は以下の通りである。

1. 手術

手術	件数	手術	件数
白内障手術	2,207 件	角膜移植	22 件
硝子体手術	865 件	その他	221 件
網膜復位術	79 件		
緑内障手術	429 件		
斜視手術	33 件		
眼腫瘍手術	285 件		
内訳（同時手術を含む）			
うち中央手術室	3,047 件		
外来手術	441 件		

2. レーザー、その他

網膜光凝固	364 件
後発白内障切開術	255 件
緑内障レーザー手術	65 件
硝子体薬液注入	2,395 件
光線力学的療法	27 件